



筆の里工房

〒731-4293 広島県安芸郡熊野町3115-1
TEL(082)855-3010 FAX(082)855-3011
開館時間9:30~17:00(入館は16:30まで)
URL:http://www.fude.or.jp/

筆の里工房 8月の休館日

8月6日・13日・20日・27日

八代亜紀絵画展

現在開催中の「八代亜紀展」オープニングイベントとしてギャラリートーク・サイン会を開催しました。

八代亜紀さんにご自身の作品を紹介してもらい、楽しいひとときを過ごしました。

展示期間 9月24日まで

入館料 大人 500円

小中高生 250円

20名以上団体及び前売りは2割引



KumanoFude.com shop オープン

熊野筆販路開拓事業の一環として「熊野筆の総合販売所」
「KumanoFude.com shop」がオープンしました。

書筆1千5百種、化粧筆4百種、画筆5百種の筆の中からお気に入りを選んでください。

オープニングイベントでは文字彫り・絵てがみ実演・メイキャップ実演等を行いました。

PALLET

いろいろな催し物に参加できる・入館料が無料・教室等の参加費割引特典があります。

年会費

PALスーパード 1万円

PALファミリー 5千円

PAL 2千円

申込み先 筆の里工房

ボランティア募集

筆の里工房ではいろいろなボランティアを募集しています。ふるってご応募ください。

内容 社会見学案内・筆実演補助員・筆の里工房周辺清掃・その他筆の里工房に協力できる人

詳細・申込み先 筆の里工房

トピックス

青少年赤十字 日韓相互交流事業に熊野町から2名が派遣

日本赤十字広島県支部では、日韓相互交流事業として、両国の青少年赤十字のメンバーが相互訪問をおこない、次世代へむけての活動を続けていきます。

このたび、県内加盟校の中から10名が選ばれ、当町からは、熊野中学校の川尻恵美さんと、熊野東中学校の土井河修さんが、韓国へ派遣されることになりました。

お二人は、8月3日から8日まで一週間、韓国青少年赤十字のメンバーと行動を共にして交流を深めることになっています。(生涯学習課)

仏円さん・南田さん 平成13年度会長表彰を受賞

6月13日、広島市中区のエソール広島で開催された青少年育成広島県民会議の第13回総会において、仏円大源さん(初神)と南田静子さん(川角)が『青少年育成成功労者』

として会長表彰を受賞されました。

仏円さん、南田さんのお二人は町の青少年問題協議会の委員として、また、青少年育成会からの町民会議の結成当初から常任委員として、青少年の健全育成のために大いに貢献された功績が評価され、この度の表彰となりました。(生涯学習課)

「神山神社神楽踊り」 8月15日 開催

夏の風物詩となった神山神社神楽踊りを今年も8月15日(水)午後2時ごろから、神山神社境内において開催します。



昨年度、県の補助金により新たに太鼓の皮を張替え、太鼓の音が、遠くまで響きわたるようになりました。



神山神社所有の和太鼓の内側

神山神社所蔵の和太鼓の内側には「弘治二年(1556年)丙辰八月朔日祈願に付踊申候」とあり、当時、農民の至宝ともいふべき牛が多く死に、また田畑を荒らす虫害が著しかったため、撲滅の祈願祭を行い、その祈願ほどきとして神楽踊りを奉納したと伝えられています。

この神山神社神楽踊りは、多くの小唄(組み歌)を伴う一種の風流踊りですが、独特な節と動作があり、現在の盆踊りの原形ともいえる手踊りのない盆踊りです。

この踊りは、今日まで絶えることなく踊り継がれ、言い継がれてきた大変希少な郷土の民俗芸能です。(生涯学習課)

この地に (薊蘭)

地元、熊野高校を通じて、地域と学校について考えていきます。



アメリカ合衆国
ノースカロライナ州
イーストカロライナ
大学生来校

7月9・10日、イーストカロライナ大学生が、熊野高校に来られました。

9日は生徒会との交流会、茶道部などを見学され、10日は1限目英語の授業見学、2限目に日本文化である『書道』について交流を深めました。

筆都の育てる
筆都の育てる

熊野高等学校



最初に本校の生徒が書いて見せて、その後イーストカロライナ大学生が「掛け軸」に挑戦しました。

そして、畳一畳の大きさの用紙に本校生徒が「大書」を披露したときには、驚きの声があがりました。

最後に全員で記念写真を撮



り、交流会が終わりました。

生徒たちは、「日本の文化をもっとうまく世界の人々に伝えていきたい。そのためにはもっともっと練習しなくては。」と、その後の練習に熱がこもっていました。

くまの歌壇

熊野町短歌同好会

たそがれの窓辺にみゆる花菖蒲 独りの吾の心和むも
にじみくる涙ふきつつ読む歌集「窪田空穂」は祖父を想わず
父母在りてはらから集いし杳き日を なつかしみおりグミの実熟れて
子守歌わがために歌う午前二時 かすれし声が闇に消えゆく
賜わりし歌集「春蘭」繙けば 亡き師の笑まえる写真のあり
待ち侘びし紫陽花の花咲き初めて 青き花びら梅雨の雨に冴ゆる

中井 千代子
原 森 喜久枝
大杉 徳子
中本 寿美子
高松 勝子
中井 桂子

教育講演会

「外から見た日本」
においでください!

熊野町では毎年夏・冬の2回、町内の先生方を対象に研修会を開いており、今回は次の教育講演会を予定しています。

講師の多田チャニントーさんは、タイのご出身で広島市在住です。

ところ 町民会館 講堂
演題 「外から見た日本」
講師 多田チャニントー ンさん

《講師プロフィール》
タイ王国の古都スコタイ市生れ。17歳から岡山県医師会留学生として7年間岡山へ留学。日本人の夫と国際結婚し、現在広島タイ友好協会常任理事。広島平和文化センター評議員、広島市ひと・まちネットワーク評議員。各大学非常勤講師。1999年、RCCアジア交流賞受賞。

「自国を愛せるものが他国も愛せる」をモットーに歯切れよく語られる文化論・教育観は各地で好評です。

保護者の方々、一般の方々もお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。先生方と一緒に、学習してみませんか。

とき 8月30日(水)
午前10時～午前11時半
(学校教育課 820-5620)